

お詫びと訂正

『イタリア語を読む』（ISBN978-4-384-05992-2）に誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正いたします。

株式会社三修社

- 10 頁 時刻掲示板の「19:48」の右側（2カ所）
【誤】 E' VITATO
【正】 E' VIETATO
- 53 頁 2行目「～の利用でいいだろう。」の後に、Se si impiegano le pastiglie ne basta una.の訳「もし錠剤が使われるなら、1個で十分だ。」を挿入。
- 58 頁 ステップ2の答え
【誤】 (1) 料保存した
【正】 (1) 保存した
- 59 頁 下から2行目
【誤】 intinerari
【正】 itinerari
- 107 頁 4行目
【誤】 divenne < diventare 「～になる」の遠過去
【正】 divenne < divenire 「～になる」の遠過去
- 109 頁 下から5行目
【誤】 加納永徳
【正】 狩野永徳
- 130 頁 最終行
【誤】 エレナは私に、彼女とビアンカは日曜日に出発するのだと言う。
【正】 エレナは私に、彼女とパオロは日曜日に出発するのだと言う。
- 136 頁 下から12行目 最後の単語
【誤】 noscondeva
【正】 nascondeva

また、わかりやすさを考慮して、第2刷にて下記のように修正いたします。

- 108 頁 8～9行目
4人の日本人大使（天正少年使節）→ 初の日本使節団の4人（天正遣欧少年使節）
- 109 頁 下から5行目
大使 → 使節団

以上